

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	26 27	利用者様、ご家族の意向を考慮したケアプランの作成	利用者様やご家族様の意向を聞いて、利用者様が生き生きと生活できるように、ケアプランをスタッフで共有し、実施していく。	<ul style="list-style-type: none"> ・カンファレンス、勉強会にてケアプランの検討。 ・利用者様についての気付きをカルテに記入。 ・ケアプラン作成にあたり、勉強会の開催。 ・スタッフひとりひとりが利用者様の希望を叶えるための活動をしていく。 	12ヶ月
2	6 7	身体拘束をしないケアの実践と虐待防止の徹底	毎日の生活の中で利用者様や職員が笑顔で過ごすことができるようにしていく。	<ul style="list-style-type: none"> ・本やDVDの視聴。 ・カンファレンス、リーダー会、勉強会を通して、身体拘束をしていないか、また虐待と思われることはしていないか、常に話し合う。 ・問題点があれば原因を調べ、どのようにしていったらよいか話し合う。 ・職員に、利用者様のケアの仕方や困っていることなど、どのようなことでも思っていることを発言してもらい、職員全員で話し合う。 	12ヶ月
3	34	感染対策に対する積極的な取り組み	毎日の生活の中で、感染に対して意識を高める。	<ul style="list-style-type: none"> ・施設における感染症の特徴の理解(利用者様の特性を知る)。 ・感染に対する知識(予防、発生時の対応)の習得と日常業務における実践。 ・自身の健康管理(感染源や媒介者にならないように気を付ける)。 	12ヶ月
4					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。